

バルク・シリンダー共通フォーマット テキスト

平成18年10月作成

財団
法人 **エルピーガス振興センター**

はじめに

ＬＰガスは、日本のエネルギー政策においてクリーンで災害に強い分散型エネルギーとして国民生活に必要なエネルギーであると認知されており、総合エネルギー調査会の長期エネルギー需給見通しにおいても、そのクリーン性から２０３０年にむけて需要量の増加が見込まれています。そのクリーン性は、平成１７年２月に発効された京都議定書や本年４月に施行される改正省エネ法等において、ＬＰガス業界に省エネ情報の提供や省エネ機器の普及などの果たす役割が求められています。

一方ＬＰガス業界を取り巻く環境は、２月にサウジＣＰはプロパンガスが６２２\$まで高騰するなど輸入価格が高値安定の状況が続いています。国内的には、電気・都市ガスなどの料金自由化が進展し、エネルギー間競争が激化しています。また需要面からは、少子高齢化等により単位消費量が減少しており、新規の需要を開発する必要がある事など等大きな課題が山積しています。

このような状況下において、ＬＰガス業界は、流通の合理化により強靱な経営体質のもとでエネルギー間競争に打ち勝ち、更に消費者への質の高いサービスを提供することが必要不可欠であります。

バルク・シリンダー共通フォーマットの作成及びシステムツールの開発は、(財)エルピーガス振興センターが経済産業省資源エネルギー庁から委託を受け、ＬＰガスの一層の普及と消費者利益を増進し、更に環境保全に貢献するために、ＬＰガスの流通コストを低減する事を目的として、同センター内にバルク供給システム調査研究委員会を設置し作成・開発をしたものです。本委員会で作成したバルク・シリンダーの共通フォーマットがＬＰガス業界のデファクトスタンダードとなり、日本におけるＬＰガスの発展に貢献することとなれば幸いです。

目 次

はじめに

1 . 共通フォーマット作成の目的	1
2 . 作成に至った背景	1
3 . 作成物の詳細	3
4 . LPGC 共通フォーマット	5
(1) バルク共通フォーマット	5
(2) シリンダー共通フォーマット	6
1) シリンダー共通フォーマット初版 (平成 13 年度) と改訂版の主な相違点	6
2) シリンダー共通フォーマットのレイアウト項目について	6
3) シリンダー共通フォーマットの使用方法について	7
(3) 運用の手引き	9
(4) バルク共通フォーマットレイアウト	21
(5) シリンダー共通フォーマットレイアウト	37

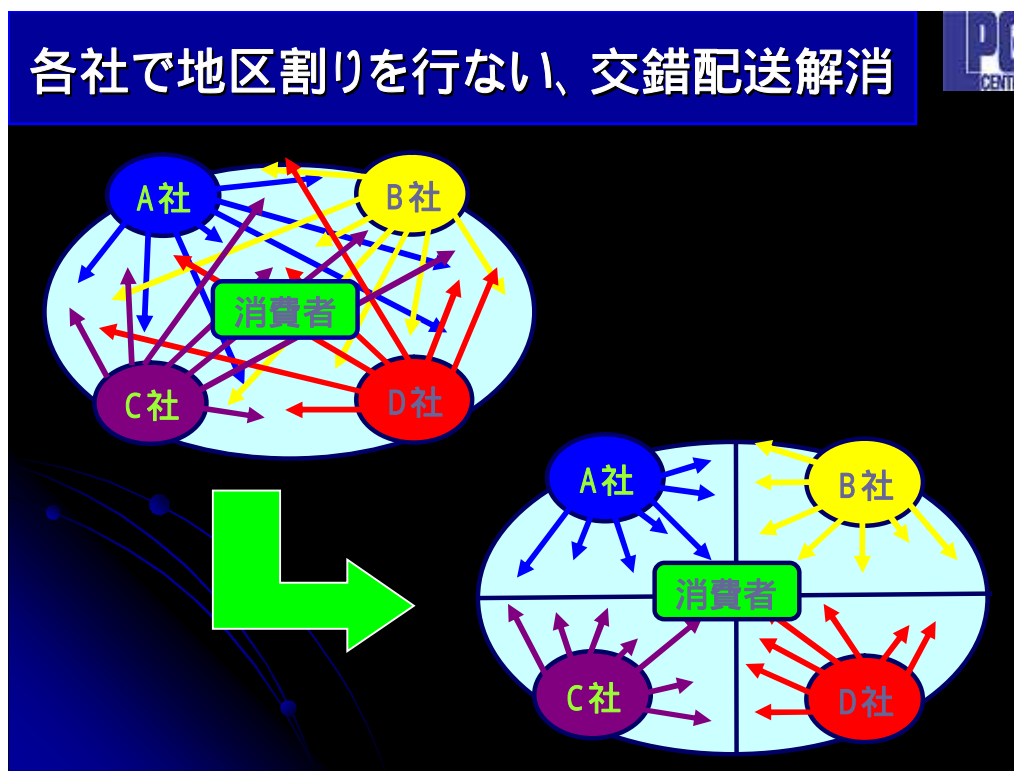
1. 共通フォーマット作成の目的

L Pガスは我が国のエネルギーの中でクリーンな必要不可欠なエネルギーであります。L Pガスが消費者利益の増進と環境保全に貢献するためには、コスト面でも他エネルギーとの競争に打ち勝つ必要があります。そのためには、L Pガスの共同充てん・共同配送を実施し、配送コストの低減化を図ることが不可欠であります。よって、シリンダー・バルクの共同充てん・共同配送を行うための支援ツールを開発し、L Pガス事業者を提供することにより、物流の合理化を促進し、コストの低減化に貢献することを目的としています。

2. 作成に至った背景

(財)エルピーガス振興センターの平成8年度流通合理化要素技術調査による交錯削減効果のシミュレーション分析結果によると、全国のL Pガスに要する配送経費は1,880億円であり、交錯配送可能削減額は187億円(約10%)が削減可能であるとの結果が出ています。

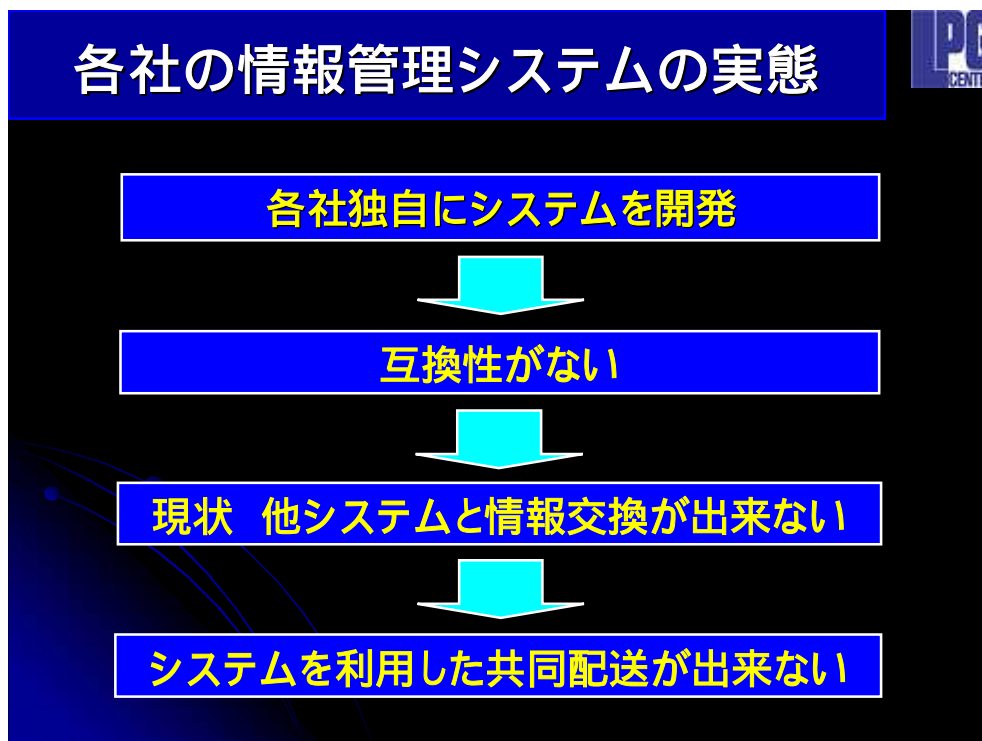
配送効率のアップを図るために、事業者間の共同配送・業務提携を推進し、交錯配送を解消する必要があります。(図 1)



L Pガス配送の現状と交錯配送の解消方法(図 1)

現状共同配送を実施するためには、L Pガス販売事業者各社間で、配送指示や結果の情報交換を行わなければなりません。各社間の受委託件数も多く発生することより手作業は無

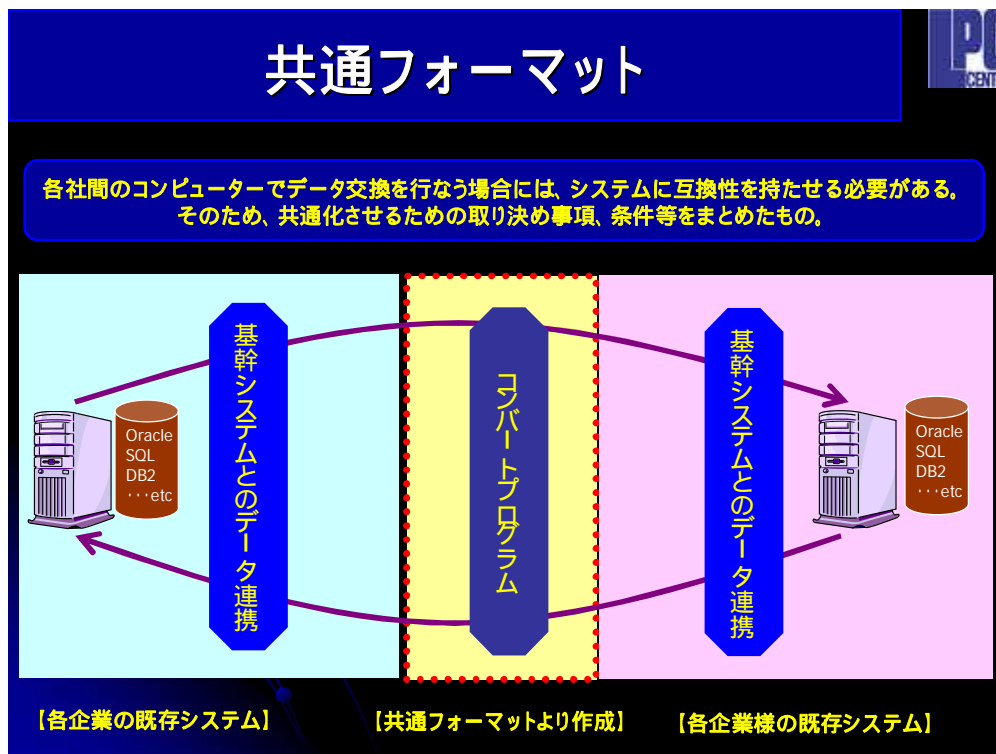
理であり、各社の情報管理システムであるコンピュータを接続し情報交換を行なう必要があります。しかし、各事業者の情報管理システムであるコンピュータは各社各様の仕様となっているので、そのままの状態では通信上で配送指示・結果等々の情報交換ができないのが現実です。(図 - 2)



各社の情報管理システムの現状 (図 2)

3 . 作成物の詳細

共通フォーマットは、各事業者間のシステムに互換性を持たせるために、データ交換を可能にするための取り決め事項、条件等をまとめたものです。この共通フォーマットを基に作成されたコンバートプログラムによりお互いの既存システムをつなぐ事が可能となります。



共通フォーマットとは (図 4)

共通フォーマットを利用することにより、各社の既存システムは変更せず、受委託配送が可能となるため、新たに社員教育をする必要はありません。

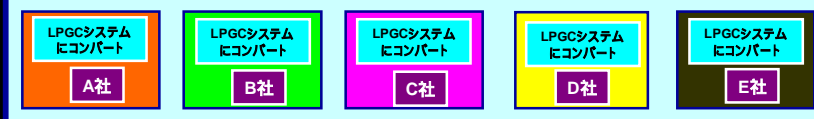
また、(財)エルピーガス振興センターの共通フォーマットを全国统一システムとすることにより、各社は1度だけコンバートプログラムを作成するだけでよく、無駄なコストと時間の浪費を回避することが出来ます。(図 5)(図 6)

(財)エルピーガス振興センター仕様の 共通フォーマット利用の利点



(財)エルピーガス振興センター(LPGC)の共通フォーマットを利用すると、LPガス業界が、LPGCの共通フォーマットを全国统一システムにすると、複数の共同充てん・配送を利用する場合も1つのコンバートプログラム作成だけで済み、無駄なコストと時間の浪費が避けられる。

他社と受委託配送開始時には、各社すべて1度はLPGCの共通フォーマットによるコンバートプログラムを作成する。

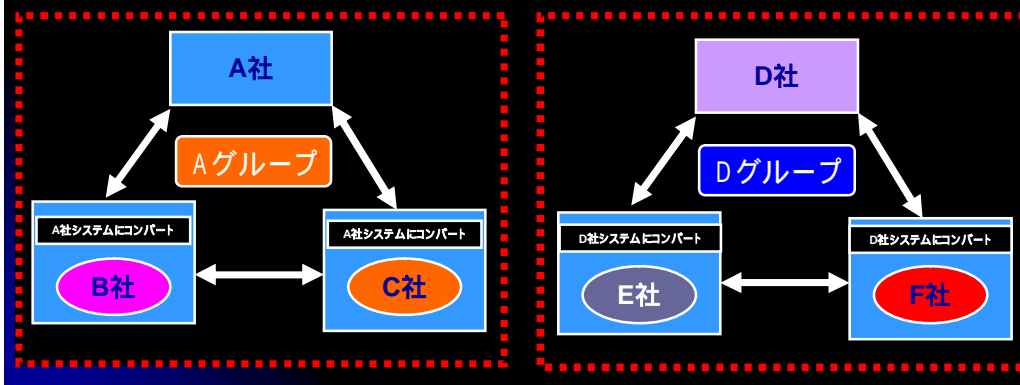


L P G C 仕様の共通フォーマット利用の利点 (図 5)

統一した共通フォーマットの存在がないと



AグループとDグループ間で再度共同配送を実施しようとする
とどちらかが、再度相手方に合わせたコンバートプログラム
を作成する必要がある。



L P G C 仕様の共通フォーマット利用の利点 (図 6)

4 . L P G C 共通フォーマット

L P G C 共通フォーマットはバルク共通フォーマットとシリンダー共通フォーマットがあります。

(1) でバルク共通フォーマットファイル構成内容について、(2) でシリンダー共通フォーマットファイル構成内容について記載しました。

(3) についてはL P G C 共通フォーマットは、当初バルクの共通フォーマットを作成し、その後にシリンダーの共通フォーマットを追加作成したため、シリンダー関係のコンバートプログラムを作成する場合、シリンダーとバルクの両方の共通フォーマットを確認する必要がありましたので、シリンダー共通フォーマットを使用する場合の使用方法を記載しました。

(4) では特に使用範囲が高いと判断された、「検針結果データ」と、「シリンダー配送結果データ」の運用の手引きを記載しました。

(5) にバルク共通フォーマットレイアウト、(6) にシリンダー共通フォーマットレイアウトを記載しました。

また、各ファイル(C S V 形式) は総て表計算ソフトウェアの E x c e l (エクセル) 等でも簡単に扱える構成としており、実用上専門的なコンピュータの知識が無い人でも簡単に結果の統集計や結果の印刷やグラフ化などの表計算が可能かつ、簡単なデータベースも構築が可能です。各ファイルのレコード長は最後に適当な予備を用意して可変長のファイル構成になります。

(1) バルク共通フォーマットについて

平成 1 5 年度に E x c e l 形式の初版を作成しましたが、平成 1 6 年度に C S V 形式の改訂版を作成いたしました。

バルク供給共通フォーマットは以下に掲げる、1 1 個のファイル(C S V 形式) から構成されています。

販売事業者マスタ	8 0 1
配送センターマスタ	8 0 2
バルク所有者マスタ	8 0 3
バルク容器データ	8 0 4
顧客更新データ	8 0 5
充てん指示データ	8 1 6
充てん結果データ	8 1 7
検針データ	8 1 8
供給設備点検データ	8 1 9
管理ファイル	
送受信ログデータ	

システム立ち上げ時に必要なファイルは . . . で、 . . . は受委託開始時に用意するか、委託側から受託側へ充てんを指示する のデータと共に毎回送信しても運用上は支障がありません。 . . . のデータは充てん後に受託側から委託側へ送信されるデータです。送受信されるデータはファイルの内容を識別する為に各ファイルの先頭3桁に上記ファイル名後の括弧付き数字が入ります。 は委託側と受託側の関連を管理するファイルで、 はお互いに送受信するファイルの管理を行うために使用されます。

の供給設備点検データ保安点検項目は別添付の点検項目一覧より不備箇所の当該番号を選んで項目1より項目16を使用して番号を埋めます。関連法規の改正当により点検項目の変更が生じた場合には、点検項目番号34以降を採番して使用するものと致します。

(2) シリンダー共通フォーマットについて

平成13年度に初版のシリンダー共通フォーマットを作成しましたが、環境変化により項目の追加と一部修正が必要と判断し、現状に合わせた改訂版を作成しました。

1) シリンダー共通フォーマット初版(平成13年度)と改訂版の主な相違点

主な追加と修正内容は以下の4点です。

委託事業者コードが5桁から20桁に変更

事業者コード、委託事業者コード、受託者事業コードの項目内容で、上5桁は卸協コードとなっていますが、現在は(財)エルピーガス振興センターで発行しています。

管理番号記入欄(委託事業者が採番)を設けた

同報通知先を3カ所設けた

鍵の有無詳細項目を設けた

2) シリンダー共通フォーマットのレイアウト項目について

シリンダー供給共通フォーマットは以下に掲げる、委託側から送信される9個のファイル(CSV形式)と受託側から送信される8個のファイル(CSV形式)から構成されています。

また、システム立ち上げ時に必要なファイルである販売事業者マスタ(801)、配送センターマスタ(802)、管理ファイル(809)、送受信ログデータは、バルク供給共通フォーマットと共通となっています。

<委託側より送信されるデータ>

顧客データ（新規・修正・削除）	7 0 1
顧客データ（更新）	7 0 2
集中監視委託データ1（新規・修正・削除）	7 0 3
集中監視委託データ2（更新）	7 0 4
検針依頼データ	7 0 5
充てん依頼データ	7 0 6
配送委託データ	7 0 7
設置済容器データ	7 0 8
容器情報データ	7 0 9

<受託側より送信されるデータ>

検針結果データ	7 1 0
充てん結果データ	7 2 0
配送結果データ	7 3 0
引上げ容器データ	7 4 0
納入容器データ	7 5 0
容器交換時等供給設備点検データ	7 6 0
集中監視データ1（管理データ）	7 7 0
集中監視データ2（緊急データ）	7 8 0

3) シリンダー共通フォーマットの使用方法について

当初バルクの共通フォーマットを作成し、その後にシリンダーの共通フォーマットを追加作成したため、シリンダー関係のコンバートプログラムを作成する場合、シリンダーとバルクの両方の共通フォーマットを確認する必要がありましたので、シリンダー共通フォーマットを使用する場合の使用方法を記載いたします。

L P G C 共通フォーマットは使用方法から分ける都3つに分類されたファイル項目より構成されている。

シリンダーとバルクに共通して使用されるファイル

顧客データ：識別コード“ 7 0 1 ”

顧客データ・更新：識別コード“ 7 0 2 ”

集中監視委託データ：識別コード“ 7 0 3 ”

集中監視委託データ2・更新：識別コード“ 7 0 4 ”

集中監視委託データ修正項目一覧表

検針委託データ：識別コード“ 705 ”
検針結果データ：識別コード“ 710 ”
集中監視データ1（管理データ）：識別コード“ 770 ”
集中監視データ2（緊急データ）：識別コード“ 780 ”
管理ファイル
送受信ログデータ

シリンダーのみに使用するファイル

配送委託データ：識別コード“ 707 ”
設置済容器データ：識別コード“ 708 ”
容器情報データ：識別コード“ 709 ”
配送結果データ：識別コード“ 730 ”
引上げ容器データ：識別コード“ 740 ”
納入容器データ：識別コード“ 750 ”
容器交換時等供給設備点検データ：識別コード“ 760 ”

バルクのみに使用されるファイル

充てん依頼データ：識別コード“ 706 ”
充てん結果データ：識別コード“ 720 ”
バルク受入れ設備の充てん時点検項目

(3) 運用の手引き

特に使用範囲が高いと判断された、「検針結果データ」と、「シリンダー配送結果データ」の運用の手引きを記載しました。

LPGC共通フォーマット「検針結果データ」「シリンダー配送結果データ」 運用の手引き

お互いに委受託を行う振り分けシステムにおいて制限事項の説明と運用における留意点を記す。

この共通フォーマットで扱われるファイルは全てRFC (Request For Comments) - 4180で公開されている。CSV (シーエスブイ) Comma Separated Values 形式のファイルを用いる。ここでは、レコードの先頭と最終が半角の数値項目の場合は“,”は省く。半角の英数値項目や全角の文字の場合は“,”の前後に()を挿入する。

例として

検針結果データ(710)は以下のようになります。

710,"01003","010205531000","01502","30104031000","60118011",0,"01501",,,,,,,,,,2,,20051214,728.8,17.5,,,,,,,,,20051215,,,0

委託事業者(01502)顧客コード(30104031000)より委託を受けた受託事業者(01003)顧客コード(010205531000)と同報先(01501)へ2005年12月14日にハンディで実施した検針を指針値728.8 使用量17.5 m³で2005年12月15日にデータを作成した。

シリンダー配送結果データは以下のようになります。

730,"01501","01015001000","01003","102055020000","60211001",0,"01502",,,,山部鉄治","札幌市白石区東札幌三条1丁目1番18号","HEビル","011-822-0171","103-F-5","30104",20060208,325.4,20060207,324.9,50,2,,,,,50,2,,,,,,,,,20060211,,,0

委託事業者(01003)顧客コード(102055020000)より委託を受けた受託事業者(01501)顧客コード(01015001000)と同報先(01502)へ2006年02月08日に配送を指示され、2006年02月07日に実施した配送を指針値324.9 引上げ容器50Kg・02本 納入容器50Kg・02本で2006年02月11日にデータを作成した。

1. 「検針結果データ」について

(1) 受託側から委託側に送信されるデータの共通項目について >

検針結果データを含めた、受託側から委託側に送信されるデータの共通項目の制限事項と運用における留意点は以下の通りである。

項目 1：識別コードを入力

データの種類を区別する半角3桁の数字コード
検針結果データは「710」を挿入する。

項目 2：委託事業者コード

委託する事業者を区別する半角20桁の英数字コードで、上5桁は(財)エルピーガス振興センター(以降はLPGCと呼称する)が管理するコードを採用し、それ以降は最大15桁まで、委託する事業者の会社、グループ及び組織で採用している事業所を区別するコードを挿入する。20桁に満たない場合はカンマ“,”で括る。

項目 3：委託事業者顧客コード

委託する事業者が使用している顧客を区別する半角20桁の英数字コード、20桁に満たない場合はカンマ“,”で括る。

項目 4：受託事業者コード

受託する事業者を区別する半角20桁の英数字コードで、上5桁はLPGCが管理するコードを採用し、それ以降は最大15桁まで、受託する事業者の会社、グループ及び組織で採用している事業所を区別するコードを挿入する。20桁に満たない場合はカンマ“,”括る。

項目 5：受託事業者顧客コード

受託する事業者が使用する顧客を区別する半角20桁の英数字コード、項目3：委託事業者顧客コードと同様であれば挿入する必要はない、20桁に満たない場合はカンマ“,”で括る。

項目 6：管理番号

当該データ作成時に受託事業者が採番する半角8桁の英数字の連続するユニークなコードを挿入する。委受託双方ともに必要が無ければ挿入する必要は無い。

項目 7：同報正副区分

通常は正報である半角の“0”を挿入するが、同報通知をサーバーに委ねない場合は同報先の副報を通知するレコードに半角の“1”を挿入する。

項目 8：同報通知事業者コード1

副報を通知する必要がある事業所を区別する半角20桁の英数字コードで、上5桁はLPGCが管理するコードを採用する。それ以降は最大15桁まで、通知される事業者の会社、グループ及び組織で採用している事業所を区別するコードを挿入する。同報正副区分に“1”を挿入したレコードには、項目4：委託事業者コードを挿入する。20桁に満たない場合はカンマ“,”で括る。

項目 9：同報通知事業者コード2
同報通知事業者コード1に同じ

項目 10：同報通知事業者コード3
同報通知事業者コード1に同じ

(2) 受託側から委託側に送信されるデータの共通項目以外について

検針結果データを含めた、受託側から委託側に送信されるデータの共通項目以外の制限事項と運用における留意点は以下の通りである。

項目 11：顧客氏名（漢字）
全角20桁の漢字項目でお互いにマスター項目を持ち合う場合や、不要の場合は挿入する必要が無い。

項目 12：顧客住所1（漢字）
全角30桁の漢字項目でお互いにマスター項目を持ち合う場合や、不要の場合は挿入する必要が無い。

項目 13：顧客住所2（漢字）
全角30桁の漢字項目、番地以降のビル名や建物の名前等でお互いにマスター項目を持ち合う場合や不要の場合は挿入する必要が無い。

項目 14：顧客電話番号
xxx-xxx-xxxx、xxx(xxx)xxxx等、形式は自由な13桁の半角英数字が項目だが、伝票等への表示及び第三者が知り得る環境等の管理には個人情報等の取り扱いについて委受託双方の認識を覚書等の取り交わしを含め事前に確認をする必要のある項目で、お互いにマスター項目を持ち合う場合や不要の場合は挿入する必要が無い。

項目 15：地図情報
消費者の住所を管理する地図等での管理番号で（地図帳・ページ・縦軸・横軸）10桁の半角の英数字が項目、お互いにマスター項目を持ち合う場合や不要の場合は挿入する必要が無い。

項目 16：検針担当者コード

当該消費者宅の検針業務を担当するスタッフの管理番号で5桁の英数字が項目で、お互いにマスター項目を持ち合う場合や不要の場合は挿入する必要が無い。

項目 17：検針予定日

当該消費者宅の検針実施予定日をいい、お互いにマスター項目を持ち合う場合や、運用の方法によっては、20080200, や, 200802, でも良いし、不要であれば挿入する必要が無い。

項目 18：検針予定指針

当該消費者宅の検針予定日の予定指針をいい、運用方法により不要であれば挿入する必要は無い。

項目 19：検針区分

検針を行う方法を区分する。不要であれば挿入する必要は無い。

項目 20：前回検針日

前回の検針実施日で、不要であれば挿入する必要は無い。

項目 21：前回検針指針

前回の検針指針、不要であれば挿入する必要は無い。

項目 22：今回検針日

当該消費者の検針実施日

項目 23：今回検針指針

当該消費者宅の検針指針。

項目 24：今回使用量

前回検針から今回検針までの差。

項目 25：今回検針者コード

当該消費者宅を検針した担当スタッフの管理コードで半角5桁の英数字が項目、不要であれば挿入する必要は無い。

項目 26：メータ交換区分

前回の検針日より今回の検針日までの間にメータ交換が予定されている場合で、検針の依頼があった時点でメータ交換のデータが取得されていれば 1 を挿入する、取得不可の場合は 2 を挿入する。不要であれば挿入する必要は無い。

項目 27：メータ交換日

当該消費者宅のメータを取り替えた日、不要であれば挿入する必要がない。

項目 28：メータ交換前指針

メータ交換で引き揚げたメータの指針、不要であれば挿入する必要が無い。

項目 29：メータ交換後指針

メータ交換で取り付けたメータの指針、不要であれば挿入する必要が無い。

項目 30：作成年月日

当該レコードの作製した年月日、不要であれば挿入する必要が無い。

項目 31：送信年月日

当該レコードの送信年月日、振り分けサーバーを経由する場合はサーバー側で自動的に挿入される。不要であれば挿入する必要が無い。

項目 32：送信時刻

当該レコードの送信時刻、振り分けサーバーを経由する場合はサーバー側で自動的に挿入される。不要であれば挿入する必要が無い。

項目 33：バージョン

レコードの版番号で、通常は 0 だが、同一内容のレコードを作製する度に + 1 を行う、最大 10 回までだが、不要であれば挿入する必要は無い。

図表5 検針結果データ(CSV方式)

検針結果データ(CSV形式)

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
1		識別コード	9	3	710
2		受託事業者コード	X	20	上5桁振興センターコード、以降受託事業者内部コード
3		受託事業者顧客コード	X	20	
4		委託事業者コード	X	20	上5桁振興センターコード、以降委託事業社内部コード
5		委託事業者顧客コード	X	20	
6		管理番号	X	8	データ作成時に委託事業者が採番
7		同報正副区分	9	1	正 = 0、副 = 1
8		同報通知事業者コード1	X	20	
9		同報通知事業者コード2	X	20	
10		同報通知事業者コード3	X	20	
11		顧客氏名(漢字)	N	20	
12		顧客住所1(漢字)	N	30	
13		顧客住所2(漢字)	N	30	
14		顧客電話番号	X	13	
15		地図情報	X	10	
16		検針担当者コード	X	5	
17		検針予定日	9	8	
18		検針予定指針	9	6	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁 小数点以下1位
19		検針区分			1..自動検針 2..ハンディ 3..伝票 9..その他
20		前回検針日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
21		前回検針指針	9	6	小数点以下1位
22		今回検針日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
23		今回検針指針	9	6	小数点以下1位
24		今回使用量	9	6	小数点以下1位
25		今回検針者コード	X	5	
26		メータ交換区分	X	1	1..良 2..否
27		メータ交換日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
28		メータ交換前指針	9	6	小数点以下1位
29		メータ交換後指針	9	6	小数点以下1位
30		作成年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
31		送信年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
32		送信時刻	9	6	時 = 2桁、分 = 2桁、秒 = 2桁
33		バージョンNO	9	1	0 ~ 9

2. 「シリンダー配送結果データ」について

(1) 受託側から委託側に送信されるデータの共通項目について

シリンダー配送結果データを含めた、受託側から委託側に送信されるデータの共通項目の制限事項と運用における留意点は、委託事業者の項目と受託事業者の項目が反転するだけである(項目 2~3と項目 4~5が入れ替わる)。留意事項の内容は以下の通り、全て委託側から受託側に送信されるデータの共通項目と同様である。

項目 1 : 識別コードを入力

データの種別を区別する半角3桁の数字コード
シリンダー配送結果データは「730」を挿入する。

項目 2 : 委託事業者コード

委託する事業者を区別する半角20桁の英数字コードで、上5桁は(財)エルピーガス振興センター(以降はLPGCと呼称する)が管理するコードを採用し、それ以降は最大15桁まで、委託する事業者の会社、グループ及び組織で採用している事業所を区別するコードを挿入する。20桁に満たない場合はカンマ“,”で括る。

項目 3 : 委託事業者顧客コード

委託する事業者が使用している顧客を区別する半角20桁の英数字コード、20桁に満たない場合はカンマ“,”で括る。

項目 4 : 受託事業者コード

受託する事業者を区別する半角20桁の英数字コードで、上5桁はLPGCが管理するコードを採用し、それ以降は最大15桁まで、受託する事業者の会社、グループ及び組織で採用している事業所を区別するコードを挿入する。20桁に満たない場合はカンマ“,”括る。

項目 5 : 受託事業者顧客コード

受託する事業者が使用する顧客を区別する半角20桁の英数字コード、項目 3 : 委託事業者顧客コードと同様であれば挿入する必要はない、20桁に満たない場合はカンマ“,”で括る。

項目 6 : 管理番号

当該データ作成時に受託事業者が採番する半角8桁の英数字の連続するユニークなコードを挿入する。委受託双方ともに必要が無ければ挿入する必要は無い。

項目 7 : 同報正副区分

通常は正報である半角の“0”を挿入するが、同報通知をサーバーに委ね

ない場合は同報先の副報を通知するレコードに半角の“ 1 ”を挿入する。

項目 8：同報通知事業者コード 1

副報を通知する必要がある事業所を区別する半角 20 桁の英数字コードで、上 5 桁は L P G C が管理するコードを採用する。それ以降は最大 15 桁まで、通知される事業者の会社、グループ及び組織で採用している事業所を区別するコードを挿入する。同報正副区分に“ 1 ”を挿入したレコードには、項目 4：委託事業者コードを挿入する。20 桁に満たない場合はカンマ“ , ”で括る。

項目 9：同報通知事業者コード 2

同報通知事業者コード 1 に同じ

項目 10：同報通知事業者コード 3

同報通知事業者コード 1 に同じ

(2) 受託側から委託側に送信されるデータの共通項目以外について

検針結果データを含めた、受託側から委託側に送信されるデータの共通項目以外の制限事項と運用における留意点は以下の通りである。

項目 11：顧客氏名（漢字）

全角 20 桁の漢字項目でお互いにマスター項目を持ち合う場合や、不要の場合は挿入する必要が無い。

項目 12：顧客住所 1（漢字）

全角 30 桁の漢字項目でお互いにマスター項目を持ち合う場合や、不要の場合は挿入する必要が無い。

項目 13：顧客住所 2（漢字）

全角 30 桁の漢字項目、番地以降のビル名や建物の名前等でお互いにマスター項目を持ち合う場合や不要の場合は挿入する必要が無い。

項目 14：顧客電話番号

xxx-xxx-xxxx、xxx(xxx)xxxx 等、形式は自由な 13 桁の半角英数字が項目だが、伝票等への表示及び第三者が知り得る環境等の管理には個人情報等の取り扱いについて委受託双方の認識を覚書等の取り交わしを含め事前に確認をする必要のある項目で、お互いにマスター項目を持ち合う場合や不要の場合は挿入する必要が無い。

項目 15：地図情報

消費者の住所を管理する地図等での管理番号で（地図帳 ・ ページ ・ 縦軸 ・ 横軸 ）10 桁の半角の英数字が項目、お互いにマスター項目を持ち合

う場合や不要の場合は挿入する必要が無い。

項目 16：担当者コード

当該消費者宅の配送業務を担当するスタッフの管理番号で5桁の英数字が項目で、お互いにマスター項目を持ち合う場合や不要の場合は挿入する必要が無い。

項目 17：配送予定日

当該消費者宅の配送実施予定日。

項目 18：配送予定指針

当該消費者宅の配送予定日の予定指針をいい、運用方法により不要であれば挿入する必要は無い。

項目 19：配送日

配送を行った日。但し。納入容器数量1 + 納入容器数量2 + 納入容器数量3の合計がゼロの場合は“パス”と判断する。

項目 20：配送日指針

配送を行った日の指針。

項目 21：引上げ容器容量1

引上げた容器の容量（単位はKg）

項目 22：引上げ容器数量1

項目 21の容器の本数。

項目 23：引上げ容器容量2

引上げた容器の容量（単位はKg）

項目 24：引上げ容器数量2

項目 23の容器の本数。

項目 25：引上げ容器容量3

引上げた容器の容量（単位はKg）

項目 26：引上げ容器数量3

項目 25の容器の本数。

項目 27：納入容器容量1

納入した容器の容量（単位はKg）

項目 28：納入容器数量1

項目 27の容器数量。

項目 29：納入容器容量2

納入した容器の容量（単位はKg）

項目 30：納入容器数量2

項目 29の容器数量。

- 項目 31：納入容器容量 3
納入した容器の容量（単位は K g ）
- 項目 32：納入容器数量 3
項目 31 の容器数量。
- 項目 33：次回配送指示日
何らかの事情により次回の配送日を指定する場合はここに挿入する、不要の場合は挿入しない。
- 項目 34：次回配送指示日指針
次回配送予定日の予定指針、不要であれば挿入する必要は無い。
- 項目 35：次回配送サイクル日
当該消費者宅の配送サイクル日数を変更する場合はここで指定する、不要であれば挿入する必要がない。
- 項目 36：作成年月日
当該レコードの作製した年月日、不要であれば挿入する必要が無い。
- 項目 37：送信年月日
当該レコードの送信年月日、振り分けサーバーを経由する場合はサーバー側で自動的に挿入される。不要であれば挿入する必要が無い。
- 項目 38：送信時刻
当該レコードの送信時刻、振り分けサーバーを経由する場合はサーバー側で自動的に挿入される。不要であれば挿入する必要が無い。
- 項目 39：バージョン
レコードの版番号で、通常は 0 だが、同一内容のレコードを作製する度に + 1 を行う、最大 10 回までだが、不要であれば挿入する必要は無い。

3. その他のデータについて

各データの項目で注意を要する点は以下の通りである。

各データの共通項目だけを満足すれば全ての項目を使用することは無く、相対する事業者同士が必要とする項目を満足すれば運用できる冗長性の高い共通フォーマットである。

各データの項目 と項目数の合計は合致しない、例えばバルク充電指示データ・識別コード “ 8 1 6 ” の項目 21 のバルク容器刻印番号は以降に続く項目 22 バルク容器記号と項目 23 バルク容器番号及び項目 24 予備の 3 項目の総称をあらわす。

タイプ “ N ” は全角の漢字を含む英数字項目で、桁数は全角時の有効桁数を示して

おり、例えば“ 2 0 ”とある桁数は半角で 40 桁を表す。

タイプ“ N ”の項目に全角と半角の混在を基本的には許可しないが、相対で運用に支障をきたさないのであれば、これを容認する。

小数点のある項目は実際のデータに小数点“ . ”を挿入しても良いし、小数点を省略して整数のみで交換を行い相対で小数点以下の桁数にあった取り扱いをしても構わない。

振り分けサーバーを介しないでデータを送受信する場合は各データの後尾にある、送信年月日及び送信時刻はデータ作成時に挿入しなければならない。

バージョン はデータ送出側が同一内容のデータを再度送信する際に必ず“ 1 ”を加えて送信する必要がある。同一内容のデータを最高は 10 回まで再送することが出来る。

シリンダー配送の容器交換時等供給設備点検データとバルク供給設備点検データは点検項目内容に不備がある地点のレコードのみを作製して送信すること。

図表6 配送結果データ(CSV方式)

配送結果データ(CSV形式)

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
1		識別コード	9	3	730
2		受託事業者コード	X	20	上5桁振興センターコード、以降受託事業者内部コード
3		受託事業者顧客コード	X	20	
4		委託事業者コード	X	20	上5桁振興センターコード、以降委託事業者内部コード
5		委託事業者顧客コード	X	20	
6		管理番号	X	8	データ作成時に受託事業者が採番
7		同報正副区分	9	1	正 = 0、副 = 1
8		同報通知事業者コード 1	X	20	
9		同報通知事業者コード 2	X	20	
10		同報通知事業者コード 3	X	20	
11		顧客氏名(漢字)	N	20	
12		顧客住所1(漢字)	N	30	
13		顧客住所2(漢字)	N	30	20(40)桁から30(60)桁に訂正
14		顧客電話番号	X	13	
15		地図情報	X	10	
16		担当者コード	X	5	
17		配送日予定日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
18		配送予定指針	9	6	小数点以下1位
19		配送日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
20		配送日指針	9	6	小数点以下1位
21		引上げ容器容量1	9	3	KG
22		引上げ容器数量1	9	3	本
23		引上げ容器容量2	9	3	KG
24		引上げ容器数量2	9	3	本
25		引上げ容器容量3	9	3	KG
26		引上げ容器数量3	9	3	本
27		納入容器容量1	9	3	
28		納入容器数量1	9	3	
29		納入容器容量2	9	3	
30		納入容器数量2	9	3	
31		納入容器容量3	9	3	
32		納入容器数量3	9	3	
33		次回配送指示日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
34		次回配送指示日指針	9	6	小数点以下1位

(4) バルク共通フォーマットレイアウト(平成18年5月改訂版)

No2(事業者コード)の項目内容で、上5桁は卸協コードとなっておりますが、現在は(財)エルピーガス振興センターで発行しています。
以下委託事業者コード、受託者事業コードも同じコードとなります。

販売事業者マスタ(CSV形式)

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
1		識別コード	9	3801	
2		事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降委託事業者内部コード
3		事業者名称(漢字)	N	20	
4		事業者カナ名称	X	50	
5		郵便番号	X	8	
6		住所1	N	20	
7		住所2	N	20	
8		住所3	N	20	
9		連絡責任者			
10		氏名	N	10	
11		電話番号	X	13	
12		FAX番号	X	13	
13		連絡担当者			
14		氏名	N	10	
15		電話番号	X	13	
16		FAX番号	X	13	
17		予備	X		

配送センターマスタ(CSV形式)

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
1		識別コード	9	3	802
2		事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降委託事業者内部コード
3		配送センターコード	X	5	
4		配送センター名称 (漢字)	N	30	
5		配送センターカナ名称	X	50	
6		郵便番号	X	8	
7		住所1	N	20	
8		住所2	N	20	
9		住所3	N	20	
10		連絡責任者			
11		氏名	N	10	
12		電話番号	X	13	
13		FAX番号	X	13	
14		連絡担当者			
15		氏名	N	10	
16		電話番号	X	13	
17		FAX番号	X	13	
18		予備	X		

バルク所有者マスタ(CSV形式)

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
1		識別コード	9	3803	
2		事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降委託事業者内部コード
3		所有者コード有効桁数	9	2	
4		所有者コード	X	10	
5		所有者名称(漢字)	N	30	
6		所有者カナ名称	X	50	
7		郵便番号	X	8	
8		住所1	N	20	
9		住所2	N	20	
10		住所3	N	20	
11		FAX番号	X	13	
12		連絡責任者			
13		氏名	N	10	
14		電話番号	X	13	
15		FAX番号	X	13	
16		連絡担当者			
17		氏名	N	10	
18		電話番号	X	13	
19		FAX番号	X	13	
20		予備	X		

バルク容器データ(CSV形式)

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
1		識別コード	9	3	804
2		共通バーコードラベル			
3		事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降委託事業者内部コード
4		連番	9	7	
5		バルク容器刻印番号			
6		バルク容器記号	X	3	
7		バルク容器番号	9	5	
8		予備	X	2	
9		事業者バーコードラベル	X	20	事業者使用のバーコードNO.
10		バーコード有効桁数	9	2	
11		バーコード規格区分	X	1	1.NW - 7、2.CODE39、3.JAN、4.その他
12		容器整理番号	X	12	事業者の整理番号
13		容器容量	9	4	
14		容器種類	9	1	
15		重量	9	4	
16		製造年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
17		検査年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
18		充てん期限日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
19		廃棄年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
20		廃棄理由コード	9	1	
21		バルク容器所有者			
22		事業所コード	X	5	
23		バルク容器所有者	X	10	
24		所有者コード有効桁数	9	2	
25		バルク容器使用者コード	9	10	
26		バルク容器占有者コード	9	10	
27		配送センター			
28		事業者コード	X	5	
29		配送センターコード	X	5	
30		貯槽管理番号	N	10	和暦下2桁、製造場所、連番
31		ガス種	9	1	1.プロパン、2.ブタン、3.オート、4.その他
32		今回充てん日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
33		削除日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
34		データ区分	9	1	1:登録 2:修正 3:削除
35		作成年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
36		更新年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
37		更新時刻	9	6	時 = 2桁、分 = 2桁、秒 = 2桁

バルク顧客更新データ(CSV形式)

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
1		識別コード	9	3	805
2		事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降委託事業者内部コード
3		顧客コード	X	20	
4		顧客氏名(漢字)	N	20	
5		顧客氏名(カナ)	X	20	
6		郵便番号	X	8	
7		県市町村コード	9	5	
8		顧客住所1	N	30	
9		顧客住所2	N	30	
10		顧客電話番号	X	13	
11		顧客FAX番号	X	13	
12		地図情報	X	10	
13		顧客バーコード	X	20	
14		配送センターコード (受託側)	X	20	
15		保安センターコード (受託側)	X	20	
16		販売区分	9	1	1.メーター売り、2.重量売り
17		供給形態	9	1	1.一般供給、2.集合供給(親)、3.集合供給(子)
18		使用形態	9	1	1.交互使用、2.同時使用、3.一本立ち、4.予備
19		バルク設置数	9	2	
20		削除日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
21		サブネーム	N	10	
22		親顧客コード	X	20	供給形態が集合(子)の場合の親顧客コード
23		データ区分	9	1	1.登録、2.修正、3.削除
24		販売店コード	X	10	
25		メータ交換			
26		メータ交換日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
27		旧メーター指針	9	6	小数点以下1位
28		新メーター指針	9	6	小数点以下1位
29		充てん担当者	X	5	
30		作成年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
31		更新年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
32		更新時刻	9	6	時 = 2桁、分 = 2桁、秒 = 2桁

バルク充てん指示データ(CSV形式)

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
1		識別コード	9	3	816
2		委託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降委託事業者内部コード
3		委託事業者顧客コード	X	20	
4		受託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降受託事業社内部コード
5		受託事業者顧客コード	X	20	
6		管理番号	X	8	データ作成時に委託事業者が採番
7		同報正副区分	9	1	正 = 0、副 = 1
8		同報通知事業者コード 1	X	20	
9		同報通知事業者コード 2	X	20	
10		同報通知事業者コード 3	X	20	
11		顧客氏名(漢字)	N	20	
12		顧客住所1(漢字)	N	30	
13		顧客住所2(漢字)	N	30	
14		顧客電話番号	X	13	
15		地図情報	X	10	
16		担当者コード	X	5	
17		バルクローリー車番	X	8	
18		バルク容器設置番号	9	2	
19		バルク容器設置数量	9	2	
20		貯槽管理番号	N	10	
21		バルク容器刻印番号			
22		バルク容器記号	X	3	
23		バルク容器番号	9	5	
24		予備	X	2	
25		事業者バーコードラベル	X	20	事業者使用のバーコードNO
26		バーコード有効桁数	9	2	
27		バーコード規格区分	9	1	
28		設置バルク容器容量	9	4	KG
29		設置区分	X	1	1:地上、2:地下
30		設置バルク容器種類	X	1	
31		充填予定日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
32		充填区分	9	1	1. サイクル、2. 予測、3. 日指定、4. その他
33		サイクル日数	9	3	

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
34		前々回充てん日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
35		前々回充てん数量	9	5	小数点以下1位・Kg
36		前々回充てん時指針	9	6	小数点以下1位
37		前々回車番	X	8	
38		前回充てん日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
39		前回充てん数量	9	5	小数点以下1位・Kg
40		前回充てん時指針	9	6	小数点以下1位
41		前回車番	X	8	
42		次回充てん予定日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
43		作成年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
44		送信年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
45		送信時刻	9	6	時 = 2桁、分 = 2桁、秒 = 2桁
46		バージョンNO	9	1	0 ~ 9
47		鍵の有無	X	1	有り = 1、無し = 0
48		コメント	N	30	設置場所の制約等
49					

充てん結果データ(CSV形式)

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
1		識別コード	9	3	817
2		受託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降委託事業者内部コード
3		受託事業者顧客コード	X	20	
4		委託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降受託事業者内部コード
5		委託事業者顧客コード	X	20	
6		管理番号	X	8	データ作成時に受託事業者が採番
7		同報正副区分	X	1	正 = 0、副 = 1
8		同報通知事業者コード 1	X	20	
9		同報通知事業者コード 2	X	20	
10		同報通知事業者コード 3	X	20	
11		顧客氏名(漢字)	N	20	
12		顧客住所1(漢字)	N	30	20(40)桁から30(60)桁に訂正
13		顧客住所2(漢字)	N	30	
14		顧客電話番号	X	13	
15		地図情報	X	10	
16		担当者コード	X	5	
17		バルクローリー車番	X	8	
18		バルク容器設置番号	9	2	
19		バルク容器設置数量	9	2	
20		貯槽管理番号	N	10	和暦下2桁、製作場所、連番
21		バルク容器刻印番号			
22		バルク容器記号	X	3	
23		バルク容器番号	9	5	
24		予備	X	2	
25		事業者バーコードラベル	X	20	事業者使用のバーコードNO.
26		バーコード有効桁数	9	2	
27		バーコード規格区分	9	1	
28		設置バルク容器容量	9	4	Kg
29		設置区分	X	1	1:地上、2:地下
30		設置バルク容器種類	X	1	
31		充てん予定日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
32		充てん区分	9	1	1. サイクル、2. 予測、3. 日指定、4. その他
33		サイクル日数	9	3	

34		前々回充てん日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
35		前々回充てん数量	9	5	小数点以下1位・Kg
36		前々回充てん時指針	9	6	小数点以下1位
37		前々回車番	X	8	
38		前回充てん日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
39		前回充てん数量	9	5	小数点以下1位・Kg
40		前回充てん時指針	9	6	小数点以下1位
41		前回車番	X	8	
42		次回充てん予定日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
43		充てん日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
44		充てん開始時間	9	6	時 = 2桁、分 = 2桁、秒 = 2桁
45		充てん終了時間	9	6	時 = 2桁、分 = 2桁、秒 = 2桁
46		充てん前の液面計	9	5	小数点以下1位
47		充てん後の液面計	9	5	小数点以下1位
48		充てん前の圧力	9	4	小数点以下1位・Mpa
49		充てん後の圧力	9	4	小数点以下1位・Mpa
50		充てん数量	9	5	小数点以下1位・Kg
51		充てん時指針	9	6	小数点以下1位
52		受領確認印	X	1	
53		前充てん地点からの距離	9	4	小数点以下1位
54		前充てん地点からの時間	9	4	分
55		次回充てん指示日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
56		次回充てん指示量	9	5	小数点以下1位
57		次回充てんサイクル日	9	3	
58		作成年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
59		送信年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
60		送信時刻	9	6	時 = 2桁、分 = 2桁、秒 = 2桁
61		バージョンNO	9	1	0 ~ 9
62					
63					
64					
65					

バルク検針データ(CSV形式)

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
1		識別コード	9	3	818
2		受託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以下受託事業者内部コード
3		受託事業者顧客コード	X	20	
4		委託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以下委託事業者内部コード
5		委託事業者顧客コード	X	20	
6		管理番号	X	8	データ作成時に受託事業者が採番
7		同報正副区分	9	1	正 = 0、副 = 1
8		同報通知事業者コード 1	X	20	
9		同報通知事業者コード 2	X	20	
10		同報通知事業者コード 3	X	20	
11		顧客氏名(漢字)	N	20	
12		検針日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
13		今回指針	9	6	小数点以下1位
14		使用量	9	6	小数点以下1位
15		メーター交換区分	X	1	1. 良、2. 否
16		メーター交換日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
17		メーター交換前指針	9	6	小数点以下1位
18		メーター交換後指針	9	6	小数点以下1位
19		作成年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
20		送信年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
21		送信時刻	9	6	時 = 2桁、分 = 2桁、秒 = 2桁
22		バージョンNO	9	1	0 ~ 9
23					

供給設備点検データ(CSV形式)

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
1		識別コード	9	3	819
2		受託事業者コード	X	20	
3		受託事業者顧客コード	X	20	
4		委託事業者コード	X	20	
5		委託事業者顧客コード	X	20	
6		管理番号	X	8	
7		同報正副区分	9	1	
8		同報通知事業者コード 1	X	20	
9		同報通知事業者コード 2	X	20	
10		同報通知事業者コード 3	X	20	
11		保安点検担当者コード	X	5	
12		保安点検日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
13		点検種類	9	1	0:供給開始時、1:毎月、2:充てん時、3:6ヶ月
14		—保安点検項目—			4:1年、5:2年、6:4年、7:10年
15		項目1	9	2	別紙の項目番号を設定
16		項目2	9	2	別紙の項目番号を設定
17		項目3	9	2	別紙の項目番号を設定
18		項目4	9	2	別紙の項目番号を設定
19		項目5	9	2	別紙の項目番号を設定
20		項目6	9	2	別紙の項目番号を設定
21		項目7	9	2	別紙の項目番号を設定
22		項目8	9	2	別紙の項目番号を設定
23		項目9	9	2	別紙の項目番号を設定
24		項目10	9	2	別紙の項目番号を設定
25		項目11	9	2	別紙の項目番号を設定
26		項目12	9	2	別紙の項目番号を設定
27		項目13	9	2	別紙の項目番号を設定
28		項目14	9	2	別紙の項目番号を設定
29		項目15	9	2	別紙の項目番号を設定
30		項目16	9	2	別紙の項目番号を設定
31		作成年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
32		送信年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁

33		送信時刻	9	6	時 = 2桁、分 = 2桁、秒 = 2桁
34		バージョンNO	9	1	0 ~ 9
35					
36					
37					
38					

バルク受入設備の充てん時点検項目

	点 検 項 目
1	火気との距離
2	貯槽、附属機器のガス漏れ
3	バルク貯槽の設置場所
4	バルブ・集合装置・供給管の腐食、割れ
5	調整器の腐食・割れ・ねじの緩み
6	調整器の能力
7	充填期限
8	充填前残液量
9	安全弁の元弁・レインキャップ
10	警戒標等の掲示
11	バルク貯槽の取付状態
12	バルク貯槽の周囲の状況
13	バルブの開閉状態
14	ガス漏れ警報器の設置状態
15	カップリング及び接続部のガス漏れ
16	バルク貯槽上部の重量物
17	ガスの滞留場所
18	バルク貯槽間距離(3トン以上)
19	ガスメーター漏えい確認
20	
21	
22	
23	
24	
25	

管理ファイル(CSV形式)

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
1		事業者コード (委託側)	X	20	上5桁卸協コード、以降委託事業者内部コード
2		事業所コード (委託側)	X	20	
3		事業者コード (受託側)	X	20	上5桁卸協コード、以降委託事業者内部コード
4		事業所コード (受託側)	X	20	
5		送信サイクル	9	1	
6		送信時刻	9	6	時 = 2桁、分 = 2桁、秒 = 2桁
7		受信サイクル	9	1	
8		受信時刻	9	6	時 = 2桁、分 = 2桁、秒 = 2桁
9		備考	X	40	
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					

送受信ログデータ(CSV形式)

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
1		事業者コード (委託側)	X	20	上5桁卸協コード、以降委託事業者内部コード
2		事業者コード (受託側)	X	20	上5桁卸協コード、以降委託事業者内部コード
3		フラグ	9	1	1:送信、2:受信
4		データ作成日付	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
5		データ作成時刻	9	6	時 = 2桁、分 = 2桁、秒 = 2桁
6		送受信日付	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
7		送受信開始時刻	9	6	時 = 2桁、分 = 2桁、秒 = 2桁
8		識別番号	9	3	
9		件数	9	6	
10		備考	X	40	
11					
12					
13					
14					
15					
16					

(5) シリンダー共通フォーマットレイアウト(平成18年5月改訂版)

シリンダー顧客データ(CSV形式)

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
1		識別コード	9	3	701
2		委託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降委託事業者内部コード
3		委託事業者顧客コード	X	20	
4		受託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降受託事業社内部コード
5		受託事業者顧客コード	X	20	
6		管理番号	X	8	データ作成時に委託事業者が採番
7		同報正副区分	9	1	正 = 0、副 = 1
8		同報通知事業者コード 1	X	20	
9		同報通知事業者コード 2	X	20	
10		同報通知事業者コード 3	X	20	
11		顧客氏名(漢字)	N	20	
12		顧客氏名(カナ)	X	20	
13		郵便番号	X	8	
14		県市町村コード	9	5	
15		顧客住所1(漢字)	N	30	
16		顧客住所2(漢字)	N	30	
17		顧客電話番号	X	13	
18		顧客FAX番号	X	13	
19		地函情報	X	10	
20		顧客バーコード	X	20	
21		配送センターコード	X	20	
22		保安センターコード	X	20	
23		販売区分	9	1	1.メーター販売 2.重量販売
24		供給形態	9	1	1.一般供給 2.集合供給(親) 3.集合供給(子)
25		使用形態	9	1	1.交互使用 2.同時使用 3.1本立ち 4.予備あり
26		配送区分	9	1	1.サイクル、2.予測、3.日指定、4.その他
27		設置容器1容量1	9	3	KG
28		設置容器1数量1	9	3	本
29		設置容器1容量2	9	3	KG
30		設置容器1数量2	9	3	本
31		設置容器1容量3	9	3	KG
32		設置容器1数量3	9	3	本

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
33		削除日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
34		サブネーム	N	10	
35		親顧客コード	X	20	供給形態が集合(子)の場合の親の顧客コード
36		データ区分	9	1	1.登録 2.修正 3.削除
37		販売店コード	X	10	
38		設置容器2容量1	9	3	K G
39		設置容器2数量1	9	3	本
40		設置容器2容量2	9	3	K G
41		設置容器2数量2	9	3	本
42		設置容器2容量3	9	3	K G
43		設置容器2数量3	9	3	本
44		メーター交換日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
45		旧メーター指針	9	6	小数点以下1位
46		新メーター指針	9	6	小数点以下1位
47		配送担当者コード	9	5	
48		作成年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
49		送信年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
50		送信時刻	9	6	時 = 2桁、分 = 2桁、秒 = 2桁
51		バージョンNO	9	1	0 ~ 9
52		鍵の有無	x	1	有り = 1、無し = 0
53		コメント	N	30	設置場所の制約等
54					

シリンダー顧客データ更新(CSV形式)

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
1		識別コード	9	3702	
2		委託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降委託事業者内部コード
3		委託事業者顧客コード	X	20	
4		受託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降受託事業社内部コード
5		受託事業者顧客コード	X	20	
6		管理番号	X	8	データ作成時に委託事業者が採番
7		同報正副区分	9	1	正 = 0、副 = 1
8		同報通知事業者コード 1	X	20	
9		同報通知事業者コード 2	X	20	
10		同報通知事業者コード 3	X	20	
11		作成年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
12		送信年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
13		送信時刻	9	6	時 = 2桁、分 = 2桁、秒 = 2桁
14		バージョンNO	9	1	0 ~ 9
15		修正区分	9	1	2 . 修正 3 . 削除
16		修正項目NO	9	2	
17		修正項目データタイプ	X	1	9 = 数字項目、X = 半角タイプ項目、N = 全角タイプ項目
18		修正項目データ長	9	2	N = タイプは1文字2バイト
19		修正項目	X	64	
20					

集中監視委託データ1(CSV形式)

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
1		識別コード	9	3	703
2		委託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降委託事業者内部コード
3		委託事業者顧客コード	X	20	
4		受託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降受託事業社内部コード
5		受託事業者顧客コード	X	20	
6		管理番号	X	8	データ作成時に委託事業者が採番
7		同報正副区分	9	1	正 = 0、副 = 1
8		同報通知事業者コード1	X	20	
9		同報通知事業者コード2	X	20	
10		同報通知事業者コード3	X	20	
11		変更種別	9	1	0:新規 1:変更 2:削除
12		事業者コード	9	15	
13		事業者分類コード	9	5	
14		管轄所コード	9	15	
15		管轄所分類コード	9	5	
16		顧客コード	9	15	
17		後方コード	9	20	
18		登録種別	9	2	01:戸建 10:集合(親) 11:集合(子) 20:特小無線(親) 21:特小無線(子) 30:集中伝送盤(親) 31:集中伝送盤(子)
19		通信電話番号	X	16	市外局番-市内局番-番号
20		NCU選択番号	9	1	0~9(NRS選択信号/呼出信号種別)
21		IPアドレス	X	15	
22		親機接続ポート	9	2	登録種別が集中伝送盤・特小無線(子)の場合使用
23		電話回線種別	9	1	0:アナログNR 1:デジタル回線 2:PHS 3:PDC-P 4:アナログリンク
24		発呼受信回線種別	9	1	0:通常 1:フリーダイヤル
25		NCUクラスID	9	3	
26		NCUメーカー番号	9	2	
27		NCU型式番号	X	10	
28		NCU製造番号	X	9	
29		NCU取付日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
30		NCU管理権有無	9	1	0:無し 1:有り
31		NCU管理ポートID	X	22	
32		NCU接点端子ID1	X	22	
33		NCU接点端子コード1	9	2	

34		NCU接点端子ID 2	X	22	
35		NCU接点端子コード2	9	2	
36		NCU接点端子ID 3	X	22	
37		NCU接点端子コード3	9	2	
38		NCU接点端子ID 4	X	22	
39		NCU接点端子コード4	9	2	
40		NCU接点端子ID 5	X	22	
41		NCU接点端子コード5	9	2	
42		NCU接点端子ID 6	X	22	
43		NCU接点端子コード6	9	2	
44		NCU接点端子ID 7	X	22	
45		NCU接点端子コード7	9	2	
46		NCU接点端子ID 8	X	22	
47		NCU接点端子コード8	9	2	
48		NCU接点端子ID 9	X	22	
49		NCU接点端子コード9	9	2	
50		NCU接続機器ポート	9	2	
51		NCU接続機器ポートID	X	22	
52		NCU子機呼出名称	X	12	
53		接続機器クラスID	9	3	
54		接続機器型識別番号	9	2	
55		接続機器ID	X	22	
56		接続機器親機呼出名称	X	12	
57		接続機器接点端子コード	9	2	
58		接続機器メーカー番号	9	2	
59		接続機器型式番号	X	10	
60		接続機器製造番号	X	9	
61		接続機器型号数	X	4	
62		接続機器取付日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁 メータの場合は年月 = 4桁
63		顧客氏名1	N	30	カタカナ
64		顧客氏名2	N	30	漢字
65		郵便番号	X	8	XXX-XXXX
66		住所情報1	N	30	

67		住所情報2	N	30	20(40)桁から30(60)桁に訂正
68		住所情報3	N	30	
69		連絡先電話番号1	X	16	市外局番-市内局番-番号
70		連絡先電話番号2	X	16	市外局番-市内局番-番号
71		Eメールアドレス	X	50	
72		連絡先情報1	N	60	
73		連絡先情報2	N	60	
74		連絡先情報3	N	60	
75		コメント	N	120	
76		地函番号	X	15	
77		配送業者事業者コード	X	15	
78		配送業者管轄所コード	X	15	
79		施工業者事業者コード	X	15	
80		施工業者管轄所コード	X	15	
81		設置容器種別	9	1	0:ボンベ 1:バルク 2:ボンベ・バルク併用
82		自動切換器有無	9	1	0:無し 1:有り
83		総監視容量	9	6	Kg
84		設置ボンベ容器種別1	9	3	Kg
85		設置ボンベ容器本数1	9	3	本
86		設置ボンベ容器種別2	9	3	Kg
87		設置ボンベ容器本数2	9	3	本
88		設置ボンベ容器種別3	9	3	Kg
89		設置ボンベ容器本数3	9	3	本
90		設置バルク容器種別1	9	5	Kg
91		設置バルク容器基数1	9	3	基数
92		設置バルク容器種別2	9	5	Kg
93		設置バルク容器基数2	9	3	基数
94		警報器接続有無	9	1	0:無し 1:有り
95		警報器メーカー	9	2	
96		警報器型式	X	10	
97		警報器製造番号	X	9	
98		警報器交換期限	9	4	年月
99		検針区分	9	1	0:日程別 1:指定日 2:一括

100		検針日程	9	2	01~28日
101		検針通信方式	9	1	0:センターホーリング 1:発呼 2:発呼/センターホーリング併用
102		毎日検針有無	9	1	0:しない 1:する
103		検針許容日数	9	2	00~99
104		次回検針日設定有無	9	1	0:無し 1:有り
105		検針時通信機器クラスID1	9	3	
106		検針通信内容パターン1	9	4	
107		検針時通信機器クラスID2	9	3	
108		検針通信内容パターン2	9	4	
109		検針時通信機器クラスID3	9	3	
110		検針通信内容パターン3	9	4	
111		メータ小数点情報	9	1	4~6(パルスメータのみ5~8)
112		開通状態	9	1	0:未開通 1:1次開通 2:2次開通
113		サービス管理	9	1	0:サービス停止中 1:サービス中
114		配信コード	9	4	
115		MAP配信コード	9	4	
116		供給センター加入フラグ	9	1	0:加入 1:未加入
117		作成年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
118		送信年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
119		送信時刻	9	6	時 = 2桁、分 = 2桁、秒 = 2桁
120		バージョンNO	9	1	0~9
121					

シリンダー集中監視委託データ2・更新(CSV形式)

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
1		識別コード	9	3	704
2		委託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降委託事業者内部コード
3		委託事業者顧客コード	X	20	
4		受託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降受託事業社内部コード
5		受託事業者顧客コード	X	20	
6		管理番号	X	8	データ作成時に委託事業者が採番
7		同報正副区分	9	1	正 = 0、副 = 1
8		同報通知事業者コード 1	X	20	
9		同報通知事業者コード 2	X	20	
10		同報通知事業者コード 3	X	20	
11		作成年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
12		送信年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
13		送信時刻	9	6	時 = 2桁、分 = 2桁、秒 = 2桁
14		バージョンNO	9	1	0 ~ 9
15		修正区分	9	1	2 . 修正 3 . 削除
16		修正項目NO	9	3	
17		修正項目データタイプ	X	1	9 = 数字項目、X = 半角タイプ項目、 N = 全角タイプ項目
18		修正項目データ長	9	3	N = タイプは1文字2バイト
19		修正項目	X	256	
20					

シリンダー検針委託データ(CSV形式)

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
1		識別コード	9	3	705
2		委託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降委託事業者内部コード
3		委託事業者顧客コード	X	20	
4		受託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降受託事業社内部コード
5		受託事業者顧客コード	X	20	
6		管理番号	X	8	データ作成時に委託事業者が採番
7		同報正副区分	9	1	正 = 0、副 = 1
8		同報通知事業者コード 1	X	20	
9		同報通知事業者コード 2	X	20	
10		同報通知事業者コード 3	X	20	
11		顧客氏名(漢字)	N	20	
12		顧客住所1(漢字)	N	30	
13		顧客住所2(漢字)	N	30	
14		顧客電話番号	X	13	
15		地図情報	X	10	
16		検針担当者コード	X	5	
17		検針予定日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
18		検針予定指針	9	6	小数点以下1位
19		検針区分	X		1.自動検針 2.ハンディ 3.伝票 9.その他
20		前回検針日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
21		前回検針指針	9	6	小数点以下1位
22		メータ交換区分	X	1	1.良 2.否
23		メータ交換日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
24		メータ交換前指針	9	6	小数点以下1位
25		メータ交換後指針	9	6	小数点以下1位
26		配送担当者コード	X	5	
27		配送予定日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
28		配送予定指針	9	6	小数点以下1位
29		配送区分	9	1	1.サイクル、2.予測、3.日指定、4.その他
30		引上げ予定容器容量1	9	3	KG
31		引上げ予定容器数量1	9	3	本
32		引上げ予定容器容量2	9	3	KG
33		引上げ予定容器数量2	9	3	本

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
34		引上げ予定容器容量3	9	5	K G
35		引上げ予定容器数量3	9	3	本
36		納入予定容器容量1	9	3	K G
37		納入予定容器数量1	9	3	本
38		納入予定容器容量2	9	3	K G
39		納入予定容器数量2	9	3	本
40		納入予定容器容量3	9	3	K G
41		納入予定容器数量3	9	3	本
42		前回配送日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
43		前回指針	9	6	小数点以下1位
44		配送指示回数	9	1	
45		前々回配送日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
46		前々回配送時指針	9	6	小数点以下1位
47		次回配送予定日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
48		ガス切れ予定指針	9	6	小数点以下1位
49		作成年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
50		送信年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
51		送信時刻	9	6	時 = 2桁、分 = 2桁、秒 = 2桁
52		バージョンNO	9	1	0 ~ 9
53		鍵の有無	x	1	有り = 1、無し = 0
54		コメント	N	30	設置場所の制約等
55					

シリンダー充てん依頼データ(CSV形式)

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
1		識別コード	9	3	706
2		委託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降委託事業者内部コード
3		ダミー	X	20	
4		受託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降受託事業社内部コード
5		ダミー	X	20	
6		管理番号	X	8	データ作成時に委託事業者が採番
7		同報正副区分	9	1	正 = 0、副 = 1
8		同報通知事業者コード 1	X	20	
9		同報通知事業者コード 2	X	20	
10		同報通知事業者コード 3	X	20	
11		共通バーコードラベル	X	20	
12		容器刻印番号			
13		容器記号	X	3	
14		容器番号	9	5	
15		予備	X	2	
16		事業者バーコードラベル	X	20	事業者使用のバーコードNO
17		バーコード有効桁数	9	2	
18		バーコード規格区分	X	1	1. NW-7 2. CODE39 3. JAN 4. その他
19		容器整理番号	X	12	事業者の整理番号
20		容器容量	9	4	小数点以下1位
21		容器区分	9	1	1. 普通 2. サイホン 3. アルミ 4. FRP 5. その他
22		風袋重量	9	4	小数点以下1位
23		製造年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
24		検査年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
25		充てん期限日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
26		底面検査年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
27		容器所有者コード	X	20	
28		容器使用者コード	X	20	
29		容器占有者コード	X	20	
30		充てん所コード	X	20	
31		製造時質量	9	4	小数点以下1位
32		内容量	9	4	小数点以下1位
33		ガス種	9	1	1. プロパン 2. ブタン 3. オート 4. その他

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
34		データ区分	9	1	1.登録 2.修正 3.削除
35		作成年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
36		送信年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
37		送信時刻	9	6	時 = 2桁、分 = 2桁、秒 = 2桁
38		バージョンNO	9	1	0 ~ 9
39					

シリンダー配送委託データ(CSV形式)

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
1		識別コード	9	3	707
2		委託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降委託事業者内部コード
3		委託事業者顧客コード	X	20	
4		受託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降受託事業社内部コード
5		受託事業者顧客コード	X	20	
6		管理番号	X	8	データ作成時に委託事業者が採番
7		同報正副区分	9	1	正 = 0、副 = 1
8		同報通知事業者コード 1	X	20	
9		同報通知事業者コード 2	X	20	
10		同報通知事業者コード 3	X	20	
11		顧客氏名(漢字)	N	20	
12		顧客住所1(漢字)	N	30	
13		顧客住所2(漢字)	N	30	
14		顧客電話番号	X	13	
15		地図情報	X	10	
16		担当者コード	X	5	
17		配送予定日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
18		配送予定指針	9	6	小数点以下1位
19		配送区分	9	1	1. サイクル、2. 予測、3. 日指定、4. その他
20		引上げ予定容器容量1	9	3	KG
21		引上げ予定容器数量1	9	3	本
22		引上げ予定容器容量2	9	3	KG
23		引上げ予定容器数量2	9	3	本
24		引上げ予定容器容量3	9	3	KG
25		引上げ予定容器数量3	9	3	本
26		納入予定容器容量1	9	3	KG
27		納入予定容器数量1	9	3	本
28		納入予定容器容量2	9	3	KG
29		納入予定容器数量2	9	3	本
30		納入予定容器容量3	9	3	KG
31		納入予定容器数量3	9	3	本
32		前回配送日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
33		前回指針	9	6	小数点以下1位

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
34		配送指示回数	9	1	
35		前々回配達日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
36		前々回配達時指針	9	6	小数点以下1位
37		次回配達予定日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
38		ガス切れ予定指針	9	6	小数点以下1位
39		作成年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
40		送信年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
41		送信時刻	9	6	時 = 2桁、分 = 2桁、秒 = 2桁
42		バージョンNO	9	1	0 ~ 9
43		鍵の有無	x	1	有り = 1、無し = 0
44		コメント	N	30	設置場所の制約等
45					

シリンダー設置済容器データ(CSV形式)

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
1		識別コード	9	3	708
2		委託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降委託事業者内部コード
3		委託事業者顧客コード	X	20	
4		受託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降受託事業社内部コード
5		受託事業者顧客コード	X	20	
6		管理番号	X	8	データ作成時に委託事業者が採番
7		同報正副区分	9	1	正 = 0、副 = 1
8		同報通知事業者コード 1	X	20	
9		同報通知事業者コード 2	X	20	
10		同報通知事業者コード 3	X	20	
11		顧客氏名(漢字)	N	20	
12		顧客住所1(漢字)	N	30	
13		顧客住所2(漢字)	N	30	
14		顧客電話番号	X	13	
15		地図情報	X	10	
16		担当者コード	X	5	
17		配送予定日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
18		配送予定指針	9	6	小数点以下1位
19		配送区分	9	1	1. サイクル、2. 予測、3. 日指定、4. その他
20		枚目	9	2	
21		枚数	9	2	
22		容器刻印記号1	x	3	
23		容器刻印番号1	9	5	
24		容器刻印予備1	x	2	
25		事業者バーコードラベル1	x	20	
26		バーコード有効桁数1	9	2	
27		バーコード規格区分1	9	1	1: NW - 7 2: CODE39 3: JAN 4: その他
28		容器容量1	9	4	小数点以下1位
29		容器刻印記号2	x	3	
30		容器刻印番号2	9	5	
31		容器刻印予備2	x	2	
32		事業者バーコードラベル2	x	20	
33		バーコード有効桁数2	9	2	

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
34		バーコード規格区分2	9	1	1:NW - 7 2:CODE39 3:JAN 4:その他
35		容器容量2	9	4	小数点以下1位
36		容器刻印記号3	x	3	
37		容器刻印番号3	9	5	
38		容器刻印予備3	x	2	
39		事業者バーコードラベル3	x	20	
40		バーコード有効桁数3	9	2	
41		バーコード規格区分3	9	1	1:NW - 7 2:CODE39 3:JAN 4:その他
42		容器容量3	9	4	小数点以下1位
43		容器刻印記号4	x	3	
44		容器刻印番号4	9	5	
45		容器刻印予備4	x	2	
46		事業者バーコードラベル4	x	20	
47		バーコード有効桁数4	9	2	
48		バーコード規格区分4	9	1	1:NW - 7 2:CODE39 3:JAN 4:その他
49		容器容量4	9	4	小数点以下1位
50		作成年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
51		送信年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
52		送信時刻	9	6	時 = 2桁、分 = 2桁、秒 = 2桁
53		バージョンNO	9	1	0 ~ 9
54					

シリンダー容器情報データ(CSV形式)

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
1		識別コード	9	3	709
2		委託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降委託事業者内部コード
3		受託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降受託事業社内部コード
4		管理番号	X	8	データ作成時に委託事業者が採番
5		同報正副区分	9	1	正 = 0、副 = 1
6		同報通知事業者コード 1	X	20	
7		同報通知事業者コード 2	X	20	
8		同報通知事業者コード 3	X	20	
9		共通バーコードラベル	X	20	
10		容器刻印番号			
11		容器記号	X	3	
12		容器番号	9	5	
13		予備	X	2	
14		事業者バーコードラベル	X	20	事業者使用のバーコードFNO
15		バーコード有効桁数	9	2	
16		バーコード規格区分	X	1	1. NW-7 2. CODE39 3. JAN 4. その他
17		容器整理番号	X	12	事業者の整理番号
18		容器容量	9	4	小数点以下1位
19		容器区分	9	1	1. 普通 2. サイホン 3. アルミ 4. FRP 5. その他
20		風袋重量	9	4	小数点以下1位
21		製造年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
22		検査年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
23		充てん期限日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
24		底面検査年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
25		廃棄年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
26		廃棄事由コード	9	2	01. 検査不良 02. 腐食 03. 変形 04. その他
27		容器所有者コード	X	20	
28		容器使用者コード	X	20	
29		容器占有者コード	X	20	
30		充てん所コード	X	20	
31		製造時質量	9	4	小数点以下1位
32		内容量	9	4	小数点以下1位
33		ガス種	9	1	1. プロパン 2. ブタン 3. オート 4. その他

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
34		今回充てん日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
35		削除日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
36		データ区分	9	1	1.登録 2.修正 3.削除
37		作成年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
38		送信年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
39		送信時刻	9	6	時 = 2桁、分 = 2桁、秒 = 2桁
40		バージョンNO	9	1	0 ~ 9
41					

シリンダー検針結果データ(CSV形式)

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
1		識別コード	9	3	710
2		受託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降受託事業者内部コード
3		受託事業者顧客コード	X	20	
4		委託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降委託事業社内部コード
5		委託事業者顧客コード	X	20	
6		管理番号	X	8	データ作成時に委託事業者が採番
7		同報正副区分	9	1	正 = 0、副 = 1
8		同報通知事業者コード 1	X	20	
9		同報通知事業者コード 2	X	20	
10		同報通知事業者コード 3	X	20	
11		顧客氏名(漢字)	N	20	
12		顧客住所1(漢字)	N	30	
13		顧客住所2(漢字)	N	30	
14		顧客電話番号	X	13	
15		地図情報	X	10	
16		検針担当者コード	X	5	
17		検針予定日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
18		検針予定指針	9	6	小数点以下1位
19		検針区分			1.自動検針 2.ハンディ 3.伝票 9.その他
20		前回検針日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
21		前回検針指針	9	6	小数点以下1位
22		今回検針日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
23		今回検針指針	9	6	小数点以下1位
24		今回使用量	9	6	小数点以下1位
25		今回検針者コード	X	5	
26		メータ交換区分	X	1	1.良 2.否
27		メータ交換日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
28		メータ交換前指針	9	6	小数点以下1位
29		メータ交換後指針	9	6	小数点以下1位
30		作成年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
31		送信年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
32		送信時刻	9	6	時 = 2桁、分 = 2桁、秒 = 2桁
33		バージョンNO	9	1	0 ~ 9

充てん結果データ(CSV形式)

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
1		識別コード	9	3	720
2		受託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降受託事業者内部コード
3		受託事業者顧客コード	X	20	
4		委託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降委託事業者内部コード
5		委託事業者顧客コード	X	20	
6		管理番号	X	8	データ作成時に受託事業者が採番
7		同報正副区分	X	1	正 = 0、副 = 1
8		同報通知事業者コード 1	X	20	
9		同報通知事業者コード 2	X	20	
10		同報通知事業者コード 3	X	20	
11		共通バーコードラベル	X	20	
12		容器刻印番号			
13		容器記号	X	3	
14		容器番号	9	5	
15		予備	X	2	
16		事業者バーコードラベル	X	20	事業者使用のバーコードNO
17		バーコード有効桁数	9	2	
18		バーコード規格区分	X	1	1.NW-7 2.CODE39 3.JAN 4.その他
19		容器整理番号	X	12	事業者の整理番号
20		容器容量	9	4	小数点以下1位
21		容器区分	9	1	1.普通 2.サイホン 3.アルミ 4.FRP 5.その他
22		風袋重量	9	4	小数点以下1位
23		製造年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
24		検査年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
25		充てん期限日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
26		底面検査日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
27		廃棄年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
28		廃棄事由コード	9	2	01.検査不良 02.腐食 03.変形 04.その他
29		容器所有者コード	X	20	
30		容器使用者コード	X	20	
31		容器占有者コード	X	20	
32		充てん所コード	X	20	
33		ガス種	9	1	1.プロパン 2.ブタン 3.オート 4.その他

34		残ガス量	9	4	小数点以下1位
35		充てん量	9	4	小数点以下1位
36		充てんフラグ	9	1	1. 正常充てん 2. 期限切れ
37		前回充てん日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
38		今回充てん日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
39		作成年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
40		送信年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
41		送信時刻	9	6	時 = 2桁、分 = 2桁、秒 = 2桁
42		バージョンNO	9	1	0 ~ 9
43					
44					
45					
46					

配送結果データ(CSV形式)

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
1		識別コード	9	3	730
2		受託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降受託事業者内部コード
3		受託事業者顧客コード	X	20	
4		委託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降委託事業者内部コード
5		委託事業者顧客コード	X	20	
6		管理番号	X	8	データ作成時に受託事業者が採番
7		同報正副区分	X	1	正 = 0、副 = 1
8		同報通知事業者コード 1	X	20	
9		同報通知事業者コード 2	X	20	
10		同報通知事業者コード 3	X	20	
11		顧客氏名(漢字)	N	20	
12		顧客住所1(漢字)	N	30	20(40)桁から30(60)桁に訂正
13		顧客住所2(漢字)	N	30	
14		顧客電話番号	X	13	
15		地図情報	X	10	
16		担当者コード	X	5	
17		配送日予定日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
18		配送予定指針	9	6	小数点以下1位
19		配送日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
20		配送日指針	9	6	小数点以下1位
21		引上げ容器容量1	9	3	KG
22		引上げ容器数量1	9	3	本
23		引上げ容器容量2	9	3	KG
24		引上げ容器数量2	9	3	本
25		引上げ容器容量3	9	3	KG
26		引上げ容器数量3	9	3	本
27		納入容器容量1	9	3	
28		納入容器数量1	9	3	
29		納入容器容量2	9	3	
30		納入容器数量2	9	3	
31		納入容器容量3	9	3	
32		納入容器数量3	9	3	
33		次回配送指示日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁

34		次回配送指示日指針	9	6	小数点以下1位
35		次回配送サイクル日	9	3	
36		作成年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
37		送信年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
38		送信時刻	9	6	時 = 2桁、分 = 2桁、秒 = 2桁
39		バージョンNO	9	1	0 ~ 9
40					
41					
42					
43					

引上げ容器データ(CSV形式)

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
1		識別コード	9	3	740
2		受託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降受託事業者内部コード
3		受託事業者顧客コード	X	20	
4		委託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降委託事業者内部コード
5		委託事業者顧客コード	X	20	
6		管理番号	X	8	データ作成時に受託事業者が採番
7		同報正副区分	X	1	正 = 0、副 = 1
8		同報通知事業者コード 1	X	20	
9		同報通知事業者コード 2	X	20	
10		同報通知事業者コード 3	X	20	
11		顧客氏名(漢字)	N	20	
12		顧客住所1(漢字)	N	30	20(40)桁から30(60)桁に訂正
13		顧客住所2(漢字)	N	30	
14		顧客電話番号	X	13	
15		地図情報	X	10	
16		担当者コード	X	5	
17		配送日予定日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
18		配送予定指針	9	6	小数点以下1位
19		配送日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
20		配送日指針	9	6	小数点以下1位
21		枚目	9	2	
22		枚数	9	2	
23		引上げ容器刻印記号1	x	3	
24		引上げ容器刻印番号1	9	5	
25		引上げ容器刻印予備1	x	2	
26		事業者バーコードラベル1	x	20	
27		バーコード有効桁数1	9	2	
28		バーコード規格区分1	9	1	
29		引上げ容器容量1	9	4	小数点以下1位
30		引上げ容器刻印記号2	x	3	
31		引上げ容器刻印番号2	9	5	
32		引上げ容器刻印予備2	x	2	
33		事業者バーコードラベル2	x	20	

34		バーコード有効桁数2	9	2	
35		バーコード規格区分2	9	1	
36		引上げ容器容量3	9	4	小数点以下1位
37		引上げ容器刻印記号3	x	3	
38		引上げ容器刻印番号3	9	5	
39		引上げ容器刻印予備3	x	2	
40		事業者バーコードラベル3	x	20	
41		バーコード有効桁数3	9	2	
42		バーコード規格区分3	9	1	
43		引上げ容器容量3	9	4	小数点以下1位
44		引上げ容器刻印記号4	x	3	
45		引上げ容器刻印番号4	9	5	
46		引上げ容器刻印予備4	x	2	
47		事業者バーコードラベル4	x	20	
48		バーコード有効桁数4	9	2	
49		バーコード規格区分4	9	1	
50		引上げ容器容量4	9	4	小数点以下1位
51		作成年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
52		送信年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
53		送信時刻	9	6	時 = 2桁、分 = 2桁、秒 = 2桁
54		バージョンNO	9	1	0 ~ 9
55					
56					
57					
58					

納入容器データ(CSV形式)

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
1		識別コード	9	3	750
2		受託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降受託事業者内部コード
3		受託事業者顧客コード	X	20	
4		委託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降委託事業者内部コード
5		委託事業者顧客コード	X	20	
6		管理番号	X	8	データ作成時に受託事業者が採番
7		同報正副区分	X	1	正 = 0、副 = 1
8		同報通知事業者コード 1	X	20	
9		同報通知事業者コード 2	X	20	
10		同報通知事業者コード 3	X	20	
11		顧客氏名(漢字)	N	20	
12		顧客住所1(漢字)	N	30	20(40)桁から30(60)桁に訂正
13		顧客住所2(漢字)	N	30	
14		顧客電話番号	X	13	
15		地図情報	X	10	
16		担当者コード	X	5	
17		配送日予定日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
18		配送予定指針	9	6	小数点以下1位
19		配送日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
20		配送日指針	9	6	小数点以下1位
21		枚目	9	2	
22		枚数	9	2	
23		納入容器刻印記号1	x	3	
24		納入容器刻印番号1	9	5	
25		納入容器刻印予備1	x	2	
26		事業者バーコードラベル1	x	20	
27		バーコード有効桁数1	9	2	
28		バーコード規格区分1	9	1	
29		納入容器容量1	9	4	小数点以下1位
30		納入容器刻印記号2	x	3	
31		納入容器刻印番号2	9	5	
32		納入容器刻印予備2	x	2	
33		事業者バーコードラベル2	x	20	

34		バーコード有効桁数2	9	2	
35		バーコード規格区分2	9	1	
36		納入容器容量3	9	4	小数点以下1位
37		納入容器刻印記号3	x	3	
38		納入容器刻印番号3	9	5	
39		納入容器刻印予備3	x	2	
40		事業者バーコードラベル3	x	20	
41		バーコード有効桁数3	9	2	
42		バーコード規格区分3	9	1	
43		納入容器容量3	9	4	小数点以下1位
44		納入容器刻印記号4	x	3	
45		納入容器刻印番号4	9	5	
46		納入容器刻印予備4	x	2	
47		事業者バーコードラベル4	x	20	
48		バーコード有効桁数4	9	2	
49		バーコード規格区分4	9	1	
50		納入容器容量4	9	4	小数点以下1位
51		作成年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
52		送信年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
53		送信時刻	9	6	時 = 2桁、分 = 2桁、秒 = 2桁
54		バージョンNO	9	1	0 ~ 9
55					
56					
57					
58					

容器交換時等供給設備点検データ(CSV形式)

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
1		識別コード	9	3	7 6 0
2		受託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降受託事業者内部コード
3		受託事業者顧客コード	X	20	
4		委託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降委託事業者内部コード
5		委託事業者顧客コード	X	20	
6		管理番号	X	8	データ作成時に受託事業者が採番
7		同報正副区分	X	1	正 = 0、副 = 1
8		同報通知事業者コード 1	X	20	
9		同報通知事業者コード 2	X	20	
10		同報通知事業者コード 3	X	20	
11		保安点検担当者コード	X	5	
12		保安点検日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
13		容器関連			
14		屋外設置	9	1	1. 良 2. 否
15		火気との距離	9	1	1. 良 2. 否
16		腐食防止措置	9	1	1. 良 2. 否
17		40 以下	9	1	1. 良 2. 否
18		転落転倒防止	9	1	1. 良 2. 否
19		供給管関連			
20		調整器	9	1	1. 良 2. 否
21		バルブ・ガス栓	9	1	1. 良 2. 否
22		供給管・集合装置	9	1	1. 良 2. 否
23		腐食防止措置	9	1	1. 良 2. 否
24		予備1	9	1	
25		予備2	9	1	
26		予備3	9	1	
27		予備4	9	1	
28		予備5	9	1	
29		予備6	9	1	
30		作成年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
31		送信年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
32		送信時刻	9	6	時 = 2桁、分 = 2桁、秒 = 2桁
33		バージョンNO	9	1	0 ~ 9

シリンダー集中監視データ1(管理データ)(CSV形式)

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
1		識別コード	9	3	770
2		受託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降受託事業者内部コード
3		受託事業者顧客コード	X	20	
4		委託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降委託事業社内部コード
5		委託事業者顧客コード	X	20	
6		管理番号	X	8	データ作成時に受託事業者が採番
7		同報正副区分	9	1	正 = 0、副 = 1
8		同報通知事業者コード1	X	20	
9		同報通知事業者コード2	X	20	
10		同報通知事業者コード3	X	20	
11		送信ファイル作成日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
12		契約者コード	9	5	マスタ登録上の契約者コード
13		事業者コード	9	15	マスタ登録上の事業者コード
14		事業者分類コード	9	5	マスタ登録上の事業者分類コード
15		管轄者コード	9	15	マスタ登録上の管轄所コード
16		管轄所分類コード	9	5	マスタ登録上の管轄所分類コード
17		顧客コード	9	15	マスタ登録上の顧客コード
18		後方コード	9	20	マスタ登録上の後方コード
19		メータ種別	9	3	機器クラスID
20		メータID	X	22	端末のIDの桁数に準拠
21		検針区分	9	1	0:日程別 1:指定日 2:一括
22		検針日程	9	2	01~28
23		検針通信方式	9	1	0:センターホーリング 1:発呼 2:併用
24		検針許容日数	9	2	00~99
25		検針限界日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
26		メータ小数点情報	9	1	4~6(整数部の桁数)
27		当月検針日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
28		当月通信日時	9	12	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁、時 = 2桁、分 = 2桁
29		当月検針値	9	8	整数部6桁+小数部2桁(小数点無し)
30		当月バルク液面計値1	9	3	000~099%
31		当月バルク液面計値2	9	8	リットル(5bitの場合は上位4バイト有効)
32		当月検針値取得種別	9	1	0:検針不能 0以外は検針成功
33		当月検針値取得通信方式	9	1	0:センターホーリング 1:発呼

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
34		前月検針日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
35		前月通信日時	9	12	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁、時 = 2桁、分 = 2桁
36		前月検針値	9	8	整数部6桁+小数部2桁(小数点無し)
37		前月バルク液面計値1	9	3	000 ~ 099%
38		前月バルク液面計値2	9	8	リットル(5bitの場合は上位4バイト有効)
39		前月検針値取得種別	9	1	0:検針不能 0以外は検針成功
40		前月検針値取得通信方式	9	1	0:センタホーリング 1:発呼
41		作成年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
42		送信年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
43		送信時刻	9	6	時 = 2桁、分 = 2桁、秒 = 2桁
44		バージョンNO	9	1	0 ~ 9
45					

シリンドー集中監視データ2(緊急データ)(CSV形式)

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
1		識別コード	9	3	780
2		受託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降受託事業者内部コード
3		受託事業者顧客コード	X	20	
4		委託事業者コード	X	20	上5桁卸協コード、以降委託事業社内部コード
5		委託事業者顧客コード	X	20	
6		管理番号	X	8	データ作成時に受託事業者が採番
7		同報正副区分	9	1	正 = 0、副 = 1
8		同報通知事業者コード1	X	20	
9		同報通知事業者コード2	X	20	
10		同報通知事業者コード3	X	20	
11		送信ファイル作成日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
12		契約者コード	9	5	マスタ登録上の契約者コード
13		事業者コード	9	15	マスタ登録上の事業者コード
14		事業者分類コード	9	5	マスタ登録上の事業者分類コード
15		管轄者コード	9	15	マスタ登録上の管轄所コード
16		管轄所分類コード	9	5	マスタ登録上の管轄所分類コード
17		顧客コード	9	15	マスタ登録上の顧客コード
18		後方コード	9	20	マスタ登録上の後方コード
19		データ区分	9	1	0:通報 1:センターホーリング 毎日検針 2:随時 3:周期 4:一括随時
20		通報機器種別	9	3	機器クラスID
21		通報機器識別コード	x	2	通報のあった端末の識別コード
22		通報機器ID	x	22	通報のあった端末のID
23		通報センター受信日時	9	14	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁、時分秒 = 6桁
24		通報事象発生日時	9	16	共通型NCU等年月日時分 = 10桁、 それ以外月日時分 = 8桁
25		通報内容	9	19	アラームデータ
26		通報種別1	9	1	アラーム種別
27		通報番号1	9	2	アラーム番号
28		接点端子コード1	9	2	
29		通報名称1	N	40	アラーム名称
30		通報番号2	9	2	アラーム番号
31		接点端子コード2	9	2	
32		通報名称2	N	40	アラーム名称
33		通報番号3	9	2	アラーム番号

	英字名	項目内容	タイプ	桁数	項目内容
34		接点端子コード3	9	2	
35		通報名称3	N	40	アラーム名称
36		通報番号4	9	2	アラーム番号
37		接点端子コード4	9	2	
38		通報名称4	N	40	アラーム名称
39		通報番号5	9	2	アラーム番号
40		接点端子コード5	9	2	
41		通報名称5	N	40	アラーム名称
42		メータ小数点情報	9	1	4 ~ 6 (整数部の桁数)
43		指針値	9	8	整数部6桁 + 小数部2桁(小数点無し)
44		総積算値	9	11	整数部7桁 + 小数部4桁(小数点無し)
45		バルク液面計値1	9	3	000 ~ 099%
46		バルク液面計値2	9	8	リットル(5bitの場合は上位4バイト有効)
47		Q0値	9	6	Kcal/h
48		総監視容量	9	6	Kg
49		残量監視レベル1設定値1	9	3	%
50		残量監視レベル1設定値2	9	10	リットル(5bitの場合は上位4バイト有効)
51		残量監視レベル2設定値1	9	3	%
52		残量監視レベル2設定値2	9	10	リットル(5bitの場合は上位4バイト有効)
53		残量監視レベル3設定値1	9	3	%
54		残量監視レベル3設定値2	9	10	リットル(5bitの場合は上位4バイト有効)
55		処置入力完了フラグ	9	1	0:処置未完了 1:処置完了
56		監視員名	N	20	
57		連絡相手	N	10	
58		連絡内容	N	40	
59		発生原因	N	40	
60		作成年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
61		送信年月日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
62		送信時刻	9	6	時 = 2桁、分 = 2桁、秒 = 2桁
63		バージョンNO	9	1	0 ~ 9
64					

集中監視委託データ修正項目一覧表(CSV形式)

	修正項目NO	項目内容	タイプ	データ長	項目内容
1	12	事業者コード	X	15	
2	13	事業者分類コード	X	5	
3	14	管轄所コード	X	15	
4	15	管轄所分類コード	X	5	
5	16	顧客コード	X	15	
6	17	後方コード	X	20	
7	18	登録種別	9	2	01:戸建 10:集合(親) 11:集合(子) 20:特小無線(親) 21:特小無線(子) 30:集中伝送盤(親) 31:集中伝送盤(子)
8	19	通信電話番号	X	16	市外局番-市内局番-番号
9	20	NCU選択番号	9	1	0~9(NRS選択信号/呼出信号種別)
10	21	IPアドレス	X	15	
11	22	親機接続ポート	9	2	登録種別が集中伝送盤・特小無線(子)の場合使用
12	23	電話回線種別	9	1	0:アナログNR 1:デジタル回線 2:PHS 3:PDC-P 4:アナログリンク
13	24	発呼受信回線種別	9	1	0:通常 1:フリーダイヤル
14	25	NCUクラスID	9	3	
15	26	NCUメーカー番号	9	2	
16	27	NCU型式番号	X	10	
17	28	NCU製造番号	X	9	
18	29	NCU取付日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁
19	30	NCU管理権有無	9	1	0:無し 1:有り
20	31	NCU管理ポートID	X	22	
21	32	NCU接点端子ID1	X	22	
22	33	NCU接点端子コード1	9	2	
23	34	NCU接点端子ID2	X	22	
24	35	NCU接点端子コード2	9	2	
25	36	NCU接点端子ID3	X	22	
26	37	NCU接点端子コード3	9	2	
27	38	NCU接点端子ID4	X	22	
28	39	NCU接点端子コード4	9	2	
29	40	NCU接点端子ID5	X	22	
30	41	NCU接点端子コード5	9	2	
31	42	NCU接点端子ID6	X	22	
32	43	NCU接点端子コード6	9	2	
33	44	NCU接点端子ID7	X	22	

34	45	NCU接点端子コード7	9	2	
35	46	NCU接点端子ID8	X	22	
36	47	NCU接点端子コード8	9	2	
37	48	NCU接点端子ID9	X	22	
38	49	NCU接点端子コード9	9	2	
39	50	NCU接続機器ポート	9	2	
40	51	NCU接続機器ポートID	X	22	
41	52	NCU子機呼出名称	X	12	
42	53	接続機器クラスID	9	3	
43	54	接続機器型識別番号	9	2	
44	55	接続機器ID	X	22	
45	56	接続機器親機呼出名称	X	12	
46	57	接続機器接点端子コード	9	2	
47	58	接続機器メーカー番号	9	2	
48	59	接続機器型式番号	X	10	
49	60	接続機器製造番号	X	9	
50	61	接続機器型号数	X	4	
51	62	接続機器取付日	9	8	西暦年 = 4桁、月 = 2桁、日 = 2桁 メータの場合は年月 = 4桁
52	63	顧客氏名1	N	30	カタカナ
53	64	顧客氏名2	N	30	漢字
54	65	郵便番号	9	8	XXX-XXXX
55	66	住所情報1	N	30	
56	67	住所情報2	N	30	
57	68	住所情報3	N	30	20(40)桁から30(60)桁に訂正
58	69	連絡先電話番号1	X	16	市外局番-市内局番-番号
59	70	連絡先電話番号2	X	16	市外局番-市内局番-番号
60	71	Eメールアドレス	X	50	
61	72	連絡先情報1	N	60	
62	73	連絡先情報2	N	60	
63	74	連絡先情報3	N	60	
64	75	コメント	N	120	
65	76	地図番号	X	15	
66	77	配送業者事業者コード	X	15	

67	78	配送業者管轄所コード	X	15	
68	79	施工業者事業者コード	X	15	
69	80	施工業者管轄所コード	X	15	
70	81	設置容器種別	9	1	0:ポンベ 1:バルク 2:ポンベ・バルク併用
71	82	自動切換器有無	9	1	0:無し 1:有り
72	83	総監視容量	9	6	Kg
73	84	設置ポンベ容器種別1	9	3	Kg
		設置ポンベ容器本数1	9	3	本
		設置ポンベ容器種別2	9	3	Kg
		設置ポンベ容器本数2	9	3	本
		設置ポンベ容器種別3	9	3	Kg
		設置ポンベ容器本数3	9	3	本
74	90	設置バルク容器種別1	9	5	Kg
		設置バルク容器基数1	9	3	基数
		設置バルク容器種別2	9	5	Kg
		設置バルク容器基数2	9	3	基数
75	94	警報器接続有無	9	1	0:無し 1:有り
76	95	警報器メーカー	9	2	
77	96	警報器型式	X	10	
78	97	警報器製造番号	X	9	
79	98	警報器交換期限	9	4	年月
80	99	検針区分	9	1	0:日程別 1:指定日 2:一括
81	100	検針日程	9	2	01~28日
82	101	検針通信方式	9	1	0:センターホーリング 1:発呼 2:発呼/センターホーリング併用
83	102	毎日検針有無	9	1	0:しない 1:する
84	103	検針許容日数	9	2	00~99
85	104	次回検針日設定有無	9	1	0:無し 1:有り
86	105	検針時通信機器クラスID1	9	3	
87	106	検針通信内容パターン1	9	4	
88	107	検針時通信機器クラスID2	9	3	
89	108	検針通信内容パターン2	9	4	
90	109	検針時通信機器クラスID3	9	3	
91	110	検針通信内容パターン3	9	4	

92	111	メータ小数点情報	9	1	4～6(パルスメータのみ5～8)
93	112	開通状態	9	1	0:未開通 1:1次開通 2:2次開通
94	113	サービス管理	9	1	0:サービス停止中 1:サービス中
95	114	配信コード	9	4	
96	115	MAP配信コード	9	4	
97	116	供給センター加入フラグ	9	1	0:加入 1:未加入